News Release

株式会社インターネットインフィニティー
（コード番号：6545 東証グロース）
〒102-0084 東京都千代田区二番町 11-19
興和二番町ビル 2 階
https://iif.jp

2024 年 11 月 8 日

ケアマネジャーを介した C 型肝炎の啓発施策の結果

・疾患の知識を学習し、社会的な意義を感じたケアマネに資材を提供
・資材の約 3 割が利用者や家族に配布され、約 4 割が他の介護職に共有された
・ケアマネジャー132 人の協力により、少なくとも 2 人が新規に C 型肝炎の治療を受けた

全国のケアマネジャー（以下、ケアマネ）10 万人が登録するウェブサイト「ケアマネジメント・オンライン」（https://www.caremanagement.jp/）、全国にリハビリ型デイサービス「レコードブック」（https://www.recordbook.jp/）を展開するなど、健康寿命の延伸に向け、様々なヘルスケアサービスを運営する株式会社インターネットインフィニティー（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：別宮 圭一）は、ケアマネジャーを介した疾患啓発の可能性を探るために自主調査や教育コンテンツの配信など各種施策を実施しています。

肝硬変や肝がんを引き起こす C 型肝炎ウイルスの感染率は高齢者であるほど高く、感染しているのに気づかない、もしくは診断されているのに受診や治療を行っていない高齢者が地域に取り残されている可能性があります。

このような人々に対して、全国で肝炎医療コーディネーターが養成されて啓発活動が行われています。これに加えて、肝炎治療を行う医療機関との接点が少ない人々に対しての新たなアプローチが求められており、その一つとして地域にいる高齢者との接点が多いケアマネジャーを介した啓発活動が考えられます。

我々は 2019 年に実施したケアマネジャーを対象とした自主調査において「C 型肝炎の治療成績や助成制度、よく知るケアマネジャーほど、ウイルス検査や治療を勧める」という知見を得ました。ここから、医療と介護の連携の要であるケアマネジャーに対してウイルス性肝炎に関する情報提供を行うことにより、肝炎ウイルス感染者の発見や治療、介護現場での感染防止につながるのではないかと考察していました。

その後、ケアマネジャーを介した疾患啓発の取り組みを実践する中で、情報だけでなく、資材（チラシやパンフレット）を提供することで、モニタリング（自宅訪問）時などに利用者やその家族に話しやすくなるのではないかという仮説を立てました。

このたび、C 型肝炎に関するセミナーを視聴したケアマネジャー集団のうち、希望者に C 型肝炎の啓発資材を提供し、利用者や家族への啓発活動の結果を報告してもらうという機会を作りました。その結果の一部をご紹介いたします。

■方法

C 型肝炎に関するセミナーを視聴したケアマネジャーのうち、C 型肝炎の啓発資材の提供を望んだ 132 人に対し、2 種類の資材（パンフレット）を 3 部ずつ提供しました。資材 A は C 型肝炎ウイルスに感染している可能性のある人に対して受診（精密検査）を促す内容で、資材 B は C 型肝炎の全般的な知識が学べる内容です。いずれも専門知識のない

一般人が読んでも理解しやすい平易なものでした。

これらの資材を提供（郵送）したのは 2024 年 1 月で、それから半年後（6～7 月）に結果確認アンケートへの回答を依頼しました。

■結果

結果確認アンケートに答えたのは 61 人（46%）でした。資材の配布実績に応じた群分けと人数は下記の通りです。

A 群：C 型肝炎と診断された人、C 型肝炎ウイルス陽性の人に配布	11 人（18%）
B 群：肝機能が悪い人に配布	30 人（49%）
C 群：利用者・家族に配布していない	20 人（33%）
合計	61 人（100%）

資材の配布先とその枚数については下記の通りです。

	資材 A	**資材 B**
利用者・家族に配った	57 枚（31%）	60 枚（33%）
他のケアマネや介護サービス事業所に配った	74 枚（40%）	73 枚（40%）
保管・未定	52 枚（28%）	50 枚（27%）
合計	183 枚（100%）	183 枚（100%）

資材を配布した利用者・家族のうち、C 型肝炎ウイルス検査を受けた方は合計 9 人、C 型肝炎ウイルスに感染している／C 型肝炎と診断された人は合計 3 人、C 型肝炎の治療を開始した人は合計 2 人いると報告されました。

■考察

今回、C 型肝炎に関する知識を学んで啓発活動に取り組みたいと希望したケアマネジャーに対して、2 種類の資材を提供し、利用者や家族に声かけをしてもらいました。その結果、資材の約 3 割は利用者や家族に配布され、そこからウイルス検査の受検や診断につながる人が出てきたことが報告されました。中でも 2 人が C 型肝炎の治療を新たに開始したことは特筆すべき結果であると考えています。

ケアマネジャーの約 8～9 割は介護・福祉職出身者であり、福祉マインド※に基づいて発想・行動しています。疾患に関する知識と社会的意義を伝え、声かけしやすくなるような資材を提供すれば、要支援／要介護高齢者やその家族への疾患啓発活動に参加していただける職種であるとも考えられます。

今回、C 型肝炎という、一般的にはあまりよく知られていない疾患であっても一定の成果が出せたことが確認できました。今後は C 型肝炎だけでなく、高齢者に多く発症し、社会的に問題になり得る疾患であれば、同等かそれ以上の成果が期待されます。

※個人の尊厳を重視し支援する能力、生活問題を発見し普遍化する能力、社会資源を調整・開発する能力、社会福祉の運営に貢献する能力、権利を擁護する能力、個人の力を高め社会を開発する能力を指す。

■本調査データ提供のご案内（無料）

製薬・医療機器関連企業ご担当者様には、本プレスリリース未掲載データ等、本調査の抜粋を無料提供します。
多職種連携や患者への疾患啓発などデマンドチェーンにご関心をお持ちの方はぜひお役立てください。

必要事項をご記入の上、「各種リサーチに関するお問い合わせ」を選択してご応募ください。
※過去に実施した調査については、ご関心のある領域等を「ご質問・ご相談内容」欄にご記入ください。（無料）
https://www.caremanagement.jp/inquiries/company

過去に実施した調査はこちら
https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/12000

■ケアマネジャーへの情報提供（PR）のサポート

弊社では、全国のケアマネジャー10 万人が登録するウェブサイト「ケアマネジメント・オンライン」を運営しています。これを活用して、ケアマネジャーを対象とした情報発信のサポートを承っております。また、郵送・FAX などを用いた情報発信や、調査パネルを用いた効果測定も行うことが可能です。これまでに、製薬会社をはじめ各種企業に情報発信の場としてご利用いただいております。

■記事引用時のお願い■

・「ケアマネジメント・オンライン」調べ、と明記ください。
・WEB 上での引用に際しましては、「ケアマネジメント・オンライン」に https://www.caremanagement.jp/ へのリンク付与をお願いいたします。

■ ■ ■ニュースリリース及びサービスに関するお問合せ先■ ■ ■
株式会社インターネットインフィニティー　Web ソリューション部（担当：中山）
TEL:03-6897-4773　FAX:03-6897-4778　MAIL: ynakayama@iif.jp

■ ■ ■その他 IR に関するお問合せ先■ ■ ■
株式会社インターネットインフィニティー　IR 担当
TEL:03-6897-4777　MAIL: ir@iif.jp